

# 谷田部市街地活性化協議会

# 谷田部

## ●地域が目指すまちづくり

### 歴史と科学が手を結ぶ

### 伊賀七に学ぶ やたべの未来

## ●周辺市街地活性化協議会の取り組み

- 「谷田部オータムフェア2023」を開催
- 「谷田部祇園祭」にてマルシェを開催
- 「歩いて発見。谷田部街道めぐり」の第4弾を発行
- 飯塚伊賀七(江戸時代の発明家)をテーマに演劇公演を行うわわわやたべや伊賀七座の支援

これまでには、谷田部市街地を紹介するマップ「谷田部街道巡り」の作成、アイデアソンチームの支援をしました。

## ◆谷田部オータムフェア2023



## ◆谷田部祇園祭に合わせてマルシェを開催



## ●市街地の特徴

従来生活の拠点として発展してきた市街地。飯塚伊賀七をはじめとした歴史的資源に恵まれているほか、常磐自動車道の谷田部ICがあるなど、交通利便性が高い。



五角堂



谷田部郷土資料館

## ◆歩いて発見。谷田部街道めぐり 歴史編其ノ弐



## ◆わわわやたべや伊賀七座による公演



## ●これまでの活動とこれらに向けて

谷田部の旧市街地を中心に、かつての賑わいを思い出しつつ、新しいコミュニティを継続しようとR8に応募し活動を始めて5年目になりました。基盤としては、地元の偉人“飯塚伊賀七”をテーマとした“わわわやたべや”グループの演劇や、谷田部地区の伝統や歴史紹介のチラシNO.4までの発行など、コツコツと行なっております。2023年度は、新たに谷田部内町の祇園祭を盛り上げようとお祭りサポートを企画実行しました。地元の市民はもとよりみどりの地区の住民にも小中学校・区会を通じて呼びかけました。一日かけて、キッチンカー・音楽やダンスの発表・体験コーナーなど、商工会や区会の企画・アイスクリームの供給・紙芝居など内容は多岐にわたりました。結果、親子連れなど多数遊びに来てくれ昼も夜もにぎわいました。街の神輿にも関心をもち参加してくれた方もありました。また、秋の文化祭にはオータムフェアと称して、同様に音楽・踊りなどの発表や骨董市、キッチンカーや地元店などの出店など、地区内で開催されている文化発表の賑わいサポートを致しました。定番の“わわわやたべや”も2023年9月17日には市民ホールで“玉川館物語”、2023年12月9日には八幡神社で“クリスマス伊賀七”の発表を行いました。2024年2月3日には松戸市民劇団の公演会に友情出演するなど安定した活動を行っています。

2024年度も、上記のような活動を通じて、賑わいをうみ、地域の中で声を掛け合い、助け合いや見守り合いが更に充実して、安全安心の街を築いていけるよう一翼を担っていきたくと考えます。

[Facebook]  
谷田部市街地  
活性化協議会

